

平成27年度 第1回大学説明会及び体験授業を開催

初日の大学説明会では、川西正志理事・副学長による挨拶の後、前阪茂樹アドミッショ



大学説明会「前阪センター長による本学概要説明」



体験授業「陸上競技(跳躍種目)」

鹿屋体育大学では、受験希望者とその保護者等を対象として、7月18日に平成27年度第1回大学説明会、翌19日に体験授業を開催しました。

あずささん(武道課程3年)、高橋佑輔さん(スポーツ総合課程4年)の3名の在学生が受験勉強の方法や志望動機、授業やサークル活動など学生生活の実体験を語り、参加者は熱心に聞き入っていました。

翌日の体験授業では、「運動処方論」(講師・安部孝教授)及び「陸上競技(跳躍種目)」(講師・小森大輔助教)が行われました。

「運動処方論」では、初めに関連する問題を解いてもらい、その問題に



鹿屋体育大学ブース



ラウンドテーブルセッション
(左から青山氏、岡崎氏、金高氏)



満員のセミナー会場(スポーツエンジニアリング)

「わかくさ」鹿屋体育大学は、ご承知のように国立大学で唯一のスポーツに特化した大学です。学生たちは、毎日朝8時半から夕方5時まで授業を受け、その後所属するサークル活動での練習に汗をかいています。都会の喧騒から離れた緑豊かな大学で、勉学やスポーツに磨きをかけているところです。

学問のみではないスポーツのある生活が与える影響は計り知れないものがあると思います。さて、私自身はスポーツとの関わりを振り返ってみると、学生時代の野球部、ラグビー部の部活動や、今は趣味でやっているバドミントンを通じてたくさんの仲間が生まれ、人生の一部となっています。

また、職歴においても多くの期間を、総合型地域スポーツクラブや国民体育大会などのスポーツ行政に携わってきました。この4月から本学に赴任したことは、これもまた何かの「縁(えにし)」を感じています。▼スポーツ界では、今まさに2020年東京オリンピック・パラリンピックの開催準備に盛り上がっています。それに呼応するかのよう

に本学のスポーツパフォーマンス研究棟が竣工しました。科学的な数値データに基づくアスリートの効果的な練習方法や弱点の克服、チームスポーツの新たな戦略の構築など様々な活用方法があります。本学の持てる力を最大限に活かせばメダル量産も夢ではないでしょう。鹿屋体育大学にとって千載一遇のチャンス到来です。(H・C)



編集・発行／公益財団法人 鹿屋体育大学
体育・スポーツ振興教育財団
〒891-2393 鹿屋市白水町1番地
鹿屋体育大学内
0994-46-4827 (直)
編集兼発行人 風呂井 敬

「SPORT EC2015」で セミナー開催、ブース出展

7月28日～30日、東京ビックサイトにおいて日本最大級のスポーツ・健康産業展示会「SPORTS EC2015」が開催され、鹿屋体育大学はセミナー及びブース出展を行いました。

7月29日に行われたセミナー「スポーツと技術工学の融合研究 スポーツエンジニアリング」では、6月12日にスポーツエンジニアリング分野における相互協力に関する包括協定を締結した鹿屋体育大学、奈良先端科学技術大学院大学、日本スポーツ振興センターの3機関に加え、既にこの分野で活躍している研究者等による研究紹介や今後の展望についての発表が行われました。鹿屋体育大学からは福永哲夫学長が趣旨説明を行ったほか、吉武康栄准教授が「スポーツ科学的知見に基づく工学を活用したトレーニング機器の開発」について発表しました。

29日には「第1回日本スポーツパフォーマンス学会大会」も行われました。初めに、同学会会長である福永学長から「日本スポーツパフォーマンス学会の役割」について講演がありました。その後行われた「東京オリンピック・パラリンピックに向け、指導者養成・コーチングイノベーションにおける実践的研究の意義・活用を問う」と題したラウンドテーブルセッションでは、同大会の金高宏文教授が進行・座長となり、岡崎一氏(日本体育協会副会長、青山清英氏(日本大学教授、日本コーチング学会理事長)、高橋仁大氏(鹿屋体育大学准教授、スポーツパフォーマンス研究編集委員長)を迎えて、実践的研究がスポーツ指導者養成やその指導実践に寄与するための仕組みづくりや環境整備について議論が行われました。また、一般発表として6名の研究者によるポスター発表もあり、フロアの参加者との意見交換や質疑応答が活発に行われていました。

鹿屋体育大学は、ご承知のように国立大学で唯一のスポーツに特化した大学です。学生たちは、毎日朝8時半から夕方5時まで授業を受け、その後所属するサークル活動での練習に汗をかいています。都会の喧騒から離れた緑豊かな大学で、勉学やスポーツに磨きをかけているところです。



ミズノ地球環境保全活動「Crew21」

健やかなスポーツシーンを 人へ、地球へ

ミズノは、環境に配慮したモノづくりとサービスを通じて
地球環境保全活動に貢献します



明日は、きっと、できる。

平成28年度学生募集のお知らせ ～推薦入試及び一般入試～

●推薦入試

1. 募集人員

体育学部	スポーツ総合課程	50人
	武道課程	20人
	合計	70人

2. 推薦要件

推薦入試に出願できる者は、次の（１）～（５）のすべてに該当する者とします。

（１）次の各号のいずれかに該当する者で出身学校長が責任を持って推薦し得る者（既卒者については卒業後1年以内）

- ①高等学校若しくは中等教育学校を卒業した者及び平成28年3月卒業見込みの者
- ②通常の課程による12年の学校教育を修了した者及び平成28年3月修了見込みの者
- ③学校教育法施行規則（昭和22年文部省令第11号）第150条の規定により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者及び平成28年3月31日までにこれに該当する見込みの者

（２）本学が定めた強化種目において、以下のいずれかの競技成績をあげた者
◎強化種目：〔スポーツ総合課程〕

陸上競技、体操競技、水泳、バスケットボール、サッカー（男子）、テニス、バレーボール、海洋スポーツ（セーリング、ローイング）、自転車競技〔武道課程〕
柔道、剣道、なぎなた（女子）

①スポーツ総合課程

（個人種目）

- ・全国大会ベスト16以上の競技成績を有する者
- ・公式ランキング16位以上の競技成績を有する者
- ・ブロック大会ベスト8以上の競技成績を有する者
- ・ブロック大会の種目別・団体総合ベスト8以上の競技成績を有する者（テニス、体操競技、駅伝）

（団体種目※）

- ・全国大会又はブロック大会に出場した競技成績を有するレギュラーメンバー
- ・ブロック単位での優秀選手、強化選手

※団体種目とは、バスケットボール、サッカー（男子）、バレーボールの種目を指します。

②武道課程

- ・全国大会ベスト16以上の競技成績を有する者（団体はレギュラーメンバーのみ）
- ・ブロック大会ベスト8以上の競技成績を有する者（団体はレギュラーメンバーのみ）
- ・ブロック単位での優秀選手、強化選手
- ・金鷲旗高校柔道大会又は玉竜旗高校剣道大会において連続15人以上勝ち抜いた者

- （３）当該スポーツ・武道の分野においてその活動を継続し、競技力の向上に努める者
- （４）調査書の全体の評定平均値が3.0以上の者
- （５）本学の教育課程を履修するための学力を有する者

3. 選抜日程等

出願期間	平成27年11月2日（月）～11月5日（木）
選抜日程	平成27年11月19日（木）・11月20日（金）
合格者発表日	平成27年12月2日（水）

4. 選抜方法

推薦入試は、出身学校長の推薦に基づき、本学が行う試験（小論文、面接及び実技検査）の成績、調査書、競技歴調書、推薦書の内容及び健康診断の結果を総合して選抜します。

なお、大学入試センター試験は課しません。

※実技検査の内容

下記のとおり課程別に指定した実技検査種目AからOまでの中の1種目を選択することになります。

ア. スポーツ総合課程

A 陸上競技 B 体操競技 C 水泳 D バスケットボール
E サッカー（男子）（フットサルを除く） F テニス G バレーボール
海洋スポーツ（セーリング：H ヨット I ボードセーリング、ローイング：J ボート K カヌー） L 自転車競技

イ. 武道課程

M 柔道 N 剣道 O なぎなた（女子）

●一般入試

1. 募集人員

体育学部	スポーツ総合課程	60人
	武道課程	25人
	合計	85人

2. 出願資格

一般入試に出願できる者は、次の（１）～（３）のいずれかに該当し、かつ、平成28年度大学入学者選抜大学入試センター試験の教科・科目の中から本学が指定する3教科・3科目を受験した者

- （１）高等学校若しくは中等教育学校を卒業した者及び平成28年3月卒業見込みの者
- （２）通常の課程による12年の学校教育を修了した者及び平成28年3月修了見込みの者
- （３）学校教育法施行規則（昭和22年文部省令第11号）第150条の規定により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者及び平成28年3月31日までにこれに該当する見込みの者

3. 選抜日程等

出願期間	平成28年1月25日（月）～2月3日（水）
選抜日程	平成28年2月25日（木）・2月26日（金）
合格者発表日	平成28年3月8日（火）

4. 選抜方法

一般入試は、平成28年度大学入学者選抜大学入試センター試験並びに本学が行う試験（面接、実技検査）の成績、調査書、指定調書の内容及び健康診断の結果を総合して選抜します。

※実技検査の内容

下記のとおり課程別に指定された実技検査種目又は運動能力検査（スポーツ総合課程のみ）で実施します。

（AからNの中から1種目を選択することになります。）

ア. スポーツ総合課程

A 陸上競技 B 器械運動 C 水泳 D バスケットボール
E サッカー F テニス G バレーボール 海洋スポーツ（セーリング：H ヨット I ボードセーリング、ローイング：J ボート K カヌー） L 運動能力検査（検査項目：自転車エルゴメータによる持久性テスト、垂直跳テスト、リバウンドジャンプテスト、敏しょう性テスト）

イ. 武道課程

M 柔道 N 剣道

5. 本学が課す平成28年度大学入学者選抜大学入試センター試験の教科・科目

- （１）平成27年度以前の大学入試センター試験成績の利用は行いません。
- （２）国語又は数学から1教科・1科目、地理歴史若しくは公民又は理科から1教科・1科目、外国語から1科目の合計3教科・3科目を受験していることが条件です。

なお、本学が指定する教科・科目数を超えて受験した場合は、高得点となる3教科・3科目を合否判定に用います。ただし、地理歴史及び公民並びに理科の試験時間において2科目を受験する場合には、第1解答科目の得点を用います。

教科	グループ	科目	教科科目の選択の方法
国語		〔国語〕	
数学	①	〔数学Ⅰ〕 〔数学Ⅰ・数学Ⅱ〕	左記の2教科・7科目のうちから1教科・1科目を受験していること。 ただし、旧教育課程履修者については「工業数理基礎」(*)を含めた2教科・8科目のうちから1教科・1科目を受験していること。
	②	〔数学Ⅱ〕 〔数学Ⅱ・数学Ⅲ〕 〔簿記・会計〕 〔情報関係基礎〕 〔工業数理基礎〕(*)	
地理歴史		〔世界史A〕〔世界史B〕〔日本史A〕〔日本史B〕〔地理A〕〔地理B〕	左記の3教科・18科目のうちから1教科・1科目を受験していること。 ただし、「基礎を付した科目」については、2科目を受験していること。
公民		〔現代社会〕〔倫理〕〔政治・経済〕〔倫理、政治・経済〕	
理科	①	〔物理基礎〕〔化学基礎〕 〔生物基礎〕〔地学基礎〕	左記の1教科・5科目のうちから1教科・1科目を受験していること。 〔英語〕を選択する者は、筆記とリスニングの双方を受験すること。
	②	〔物理〕〔化学〕 〔生物〕〔地学〕	
外国語		〔英語〕〔ドイツ語〕 〔フランス語〕 〔中国語〕〔韓国語〕	

(※)「工業数理基礎」を選択できる旧教育課程履修者は、次の1又は2のいずれにも該当しない者

- 1. 高等学校（特別支援学校の高等部を含む）に平成25年4月に入学し、平成28年3月卒業見込みの者
- 2. 中等教育学校の後期課程に平成25年4月に進級し、平成28年3月卒業見込みの者

(問い合わせ先)

〒891-2393 鹿児島県鹿屋市白水町1番地 鹿屋体育大学教務課入試係
TEL:0994-46-4869 FAX:0994-46-2515 E-mail:nyushi@nifs-k.ac.jp
公式ホームページ <http://www.nifs-k.ac.jp/>

大型二種免許から
大型二輪免許まで
取得可能です



大型二種・普通二種・大型一種・中型一種・大型特殊
普通一種・大型二輪・普通二輪・AT限定解除・中型限定解除

鹿児島県公安委員会指定

KANOYA DRIVING SCHOOL
鹿屋自動車学校

送迎バスも
ご利用できます

入校日
毎週水曜日・土曜日
AM 8:30~9:00
PM 1:00~1:20

〒893-0057
鹿屋市今坂町10115番地
TEL(0994)43-4141

すべての消費者のために!!



株式会社
三木商会

〒893-0009
鹿児島県鹿屋市大手町12番1号
TEL (0994) 43-4178
FAX (0994) 44-9371

【営業所】

鹿屋・高山・志布志・岩川・
牧之原・野方・垂水・大根占

あなたの町に、レモンガス

株式会社レモンガスかこしま
鹿屋支店

鹿屋市大浦町11423番地1
0994-42-2181



外国人留学生見学旅行を実施 ―京都・奈良の文化に触れて―



天龍寺 曹源池庭園にて



太秦映画村にて

本橋 吉原通りなど時代劇セツトの並ぶ景色を見学したり、からくり忍者屋敷を体験したりと、江戸時代の日本文化を疑似体験しました。また、東映の俳優さんによる、江戸時代の夏の暑さをしの

やチャーターと、行動を共にする機会はなかなかないので、旅行を通じて交流することが出来、仲も深めることができた」と述べ、充実した4日間を過ごすことができた様子でした。

1日目は、世界遺産の天龍寺を見学、古くからの景観を残したままの曹源池庭園など鑑賞しました。竹林の道では、京都の夏の暑さを忘れ、涼しげな風景を記念写真に納めていました。太秦映画村では、長屋や日

本年度は、留学生8名に留学生指導のチューターと教職員の4名が同行し、8月4日から7日の期間に京都の地を訪問しました。

鹿屋体育大学では、外国人留学生に日本の風土・自然に触れ、史跡や資料館等の見学を通して日本の文化や歴史の理解を深め、修学・研究の一助とすることを目的として、毎年度、外国人留学生見学旅行を実施し

ぐ工夫として、五感で涼を感じる生活について講話が行われました。耳で涼しげな風鈴の音を感じることや、お化け屋敷などを目で見る恐怖で体温が下がること、冷や水という白玉入りの甘い水を売る商売があったことなど、その当時の生活風景を知ることが出来ました。

2日目は、世界遺産の

公開講座 サマーキャンプ開講

鹿屋体育大学では、夏休みを利用した短期集中型の公開講座を毎年開講しています。今年もマリンスポーツ、バスケットボール、バレーボールの講座を開講しました。



「少年少女楽しいマリンスポーツキャンプ」は、小学3～6年生を対象とした講座で、静岡県や愛知県からの参加もありました。昼間は錦江湾を臨む同大学海洋スポーツセンターで活動を行い、夜は国立大隅青少年自然の家に宿泊しながら7月28日～30日の3日間を過ごす講座で、ヨット、カヌー、スキンドайビング等を体験したり、磯観察などによる環境学習を行いながら、海の楽しさを知り、安全に活動するための基礎知識を習得することを目指して実施しています。



「バスケットボール・サマー・キャンプ」は、7月18日～20日、24日～26日、8月7日～9日の3回開講され、鹿児島県をはじめ、広島、山口、九州各県から総勢241名が参加しました。小グループでの指導や用意された8つのテーマから自分の希望したものを選んで練習するワークショップなどの個別指導も好評で、受講生からは「たくさんのメニューがあって、勉強になった」「楽しく、わかりやすく教えてもらえてレベルアップできた」との声が聞かれました。



「バレーボール・サマー・キャンプ」は、小・中学生を対象に7月31日～8月2日の3日間で開催されました。参加した119名は、技能学習、技能の反省学習、ゲーム練習等に取り組んでいました。最初は表情の硬かった子供達ですが、大学生のリードもあって次第に緊張がほぐれ、生き生きと練習に取り組んでいました。また参加者の声を聞くと、技術だけでなく、バレーに取り組む姿勢や他校生との交流などについても多くの学びがあったようです。

かのや夏祭り「総踊り」に参加

8月日、鹿屋市中心街をコースに「かのや夏祭り総踊り」(かのや夏祭り実行委員会主催)が開催され、鹿屋体育大学からも自転車競技部・留学生・体育会の学生、教職員総勢39名の踊り連で参加しました。

当日は、大学構内で最後の練習と結団式を行い、士気を高めてから総踊りのスタートとなる鹿屋市の役所へ移動しました。スタート時刻は午後5時前と、まだまだ日差しが強く、暑い中での踊りとなりましたが、サークルのユニフォームや法被姿の学生達は、沿道の声援に応えるようにエネルギッシュな踊りを最後まで披露しました。

今年は、10月17日、18日に開催する蒼天祭(学園祭や、2020年東京オリンピック・パラリンピックの機運向上について、山車の飾りやのぼり旗、チラシ等を使っての広報活動もあわせて行いました。



笑顔で踊りきりました



全員集合

サークル紹介



男子バレーボール部

私たち男子バレーボール部は、顧問の濱田幸二先生の指導の下、日々練習に励んでおります。濱田幸二先生は主に女子バレーボール部を指導されていますが、自分たちの相談や悩みに対して親身になって指導をして下さいます。私たち男子バレーボール部では、部員全員にチームの一員としての自覚を持たせるためにそれぞれに役職を持たせ、試合に勝つことだけでなくマネジメントや大会運営の手伝い等でも貢献できるように工夫をしています。また、アナリスト活動によりチームや個人の課題を明確にすることで、パフォーマンスの向上に繋げるようにしています。

今年度は春季九州リーグではレギュラーラウンドで勝ち上がり、上位4チームのリーグ戦まで行くことができましたが、上位3チームの壁は厚く、

結果4位という結果となりました。今後行われる秋季九州リーグでは1部リーグ優勝、12月に行われる全日本インカレではシード校に勝てるように頑張っていきます。

夏場にかけてはビーチバレーを中心に、日々活動しています。ここ数年は全国優勝から遠のいているので、今年こそは優勝を目指して頑張っていきます。

現在は4年生3名・3年生2名・2年生2名・1年生1名計8名と小人数ではありますが、宮里知樹主将を中心に一人一人が自分のすべきことを意識し、互いを切磋琢磨し日々練習に取り組んでいます。

今後とも鹿屋体育大学男子バレーボール部の応援をよろしくお願い致します。

**何か物足りない、何か決め手に欠く、
そんな“あと一歩”をお手伝いします。**



〒893-0013 鹿児島県鹿屋市札元1-22-34
TEL 0994-43-2238/FAX 0994-43-7541

URL <http://www.shinsei-p.co.jp> E-mail kan@shinsei-p.co.jp

福岡・熊本・鹿児島・宮崎・国分・川内・都城・奄美・種子島・屋久島
大口・指宿・南薩・志布志・南大隅・串間・日南・出水・始良・曾於

心豊かな車社会を願う

寿自動車学校

スクールバスを1時間ごとに運行しています

鹿屋市札元1丁目13-30 電話(0994) 43-2627

汲取の御注文 浄化槽の管理



鹿屋市可許
株式会社
西日本浄化サービス
代表取締役 田中ふみ子
鹿屋市王子町4531-2
TEL(0994) 43-3425

闘いの記録 7月

【陸上競技】

◆2015オールスターナイト陸上
(7/25 神奈川県/Shonan BMW スタジアム平塚)
女子やり投げ 4位 坂倉 香奈

【男子バレーボール】

◆九州大学ビーチバレー男子選手権大会
(7/25～26 熊本県/芦北町マリンパークビーチ)
1位 緒方、宮里
2位 磯野、岩本

【水泳】

◆第75回九州学生選手権水泳競技大会
(7/4～7/5 熊本県/熊本市総合屋内プール他)

▽男子

50m自由形	2位	鈴木 天理
100m自由形	1位	今井 祐次郎
	2位	川合 真
200m自由形	1位	今井 祐次郎
	3位	松林 耕一
400m自由形	2位	小林 祐馬
1500m自由形	1位	岩下 幸平
	3位	齋藤 優作
100m背泳ぎ	1位	遠藤 舜弥
200m背泳ぎ	2位	遠藤 舜弥
	3位	富田 修平
100m平泳ぎ	3位	田淵 寛大
200m平泳ぎ	1位	宮澤 祐太
	2位	新田 城二
	3位	田淵 寛大
100mバタフライ	2位	鈴木 天理
200mバタフライ	3位	大関 颯太
200m個人メドレー	1位	高橋 航太郎
	2位	宮澤 祐太
400m個人メドレー	1位	高橋 航太郎
	2位	新田 城二
400mフリーリレー	1位	高橋、川合、今井、松林
800mフリーリレー	1位	高橋、松林、今井、小林
400mメドレーリレー	1位	遠藤、宮澤、鈴木、今井

▽女子

50m自由形	1位	内村 沙奈江
	3位	竹林 愛花
100m自由形	1位	内村 沙奈江
	3位	石原 愛由
200m自由形	3位	菅 晴瑠奈
400m自由形	1位	村中 みいな
800m自由形	1位	村中 みいな
	3位	浅井 桃
100m背泳ぎ	1位	川崎 涼夏
	2位	伊藤 鮎香
200m背泳ぎ	1位	川崎 涼夏
	2位	伊藤 鮎香
100m平泳ぎ	3位	鈴木 佐知
200m平泳ぎ	2位	城山 温

100mバタフライ	1位	大黒 舞子
	2位	原 優美
	3位	大木場 真由
200mバタフライ	1位	原 優美
	2位	寺田 奈央
400m個人メドレー	1位	城山 温
	2位	浅井 桃
400mフリーリレー	1位	大黒、石原、原、内村
800mフリーリレー	1位	石原、浅井、村中、原
400mメドレーリレー	1位	川崎、城山、大黒、石原

◆第28回ユニバーシアード競技大会
(7/3～7/14 韓国/光州)
女子200m平泳ぎ 1位 福留 景子

【柔道】

◆九州ジュニア柔道体重別選手権大会
(7/4～7/5 福岡県/福岡武道館)

男子60kg級	1位	北村 翔
男子66kg級	3位	小林 誠
女子57kg級	3位	丸山 ちひろ
女子63kg級	1位	飯野 鈴々

◆全国国公立大学柔道優勝大会
(7/5 東京都/講道館)

男子団体 3位

◆第28回ユニバーシアード競技大会
(7/4～7/8 韓国/光州)

男子66kg級	5位	堅山 将
男子団体	1位	日本(堅山 将)
女子78kg級	5位	堀 歩未

【剣道】

◆第14回南九州学生剣道選手権大会
(7/11 大分県/べっふアリーナ)

男子個人	1位	真島 公貴
	2位	山内 政宏

◆第33回南九州女子学生剣道大会
(7/11 大分県/べっふアリーナ)

女子個人 1位 松本 智香

◆第43回南九州学生剣道大会
(7/11 大分県/べっふアリーナ)

男子団体	1位	鹿屋体育大学A
	2位	鹿屋体育大学B

【ヨット】

◆2015年度九州学生ヨット選手権大会
(7/11～12 福岡県/福岡市ヨットハーバー)
国際スナイプ級 1位 川村・仲山

【自転車競技】

◆第56回全日本学生選手権トラック自転車競技大会
(7/4～5 静岡県/日本サイクルスポーツセンター 伊豆ベロドローム)

男子ケイリン	3位	奥村 諭志
	6位	安本 昇平
男子スクラッチ	2位	黒枝 咲哉

男子1kmタイムトライアル

6位 山口 大貴

男子タンデムスプリント

1位 山口、安本

男子マディソン

1位 原田、黒枝

女子スプリント

6位 橋本、阿部

女子ポイントレース

2位 西島 叶子

女子500mタイムトライアル

1位 江藤 里佳子

3位 中井 彩子

女子3kmインディヴィデュアル・パーシュート

1位 江藤 里佳子

2位 中井 彩子

◆2015 JAPAN TRACK CUP I & II
(7/4～5 静岡県/日本サイクルスポーツセンター 伊豆ベロドローム)

男子エリートオムニアム

2位 橋本 英也

女子エリートオムニアム

1位 上野 みなみ

5位 塚越 さくら

◆第1回アジア大学自転車選手権
(7/24～25 韓国/昌寧)

▽男子

クリテリウム 2位 黒枝 咲哉

6位 徳田 優

10位 成海 大地

11位 馬渡 伸弥

14位 山本 大喜

15位 富尾 大地

クリテリウム総合 2位 黒枝、徳田、成海

タイムトライアル総合 2位 徳田、山本、富尾

個人タイムトライアル

4位 徳田 優

6位 山本 大喜

7位 富尾 大地

個人ロードレース

4位 徳田 優

11位 黒枝 咲哉

12位 富尾 大地

13位 馬渡 伸弥

【カヌー】

◆2015カヌースプリントジュニア・U23世界選手権大会
(7/23～26 ボルトガル/モンテモル・オノボ)

カヤック女子

WK-1 200m 18位 田中 香奈

カナディアン女子

WC-1 200m 15位 島津 早耶子

【ウィンドサーフィン】

◆JWA九州選手権大会2015
(7/4 大分県/住吉浜リゾートパーク)

テクノA17クラス

1位 木下 拓也

2位 由里 亮太

株式会社南日本放送と 連携・協力協定を締結



協定書を交換する南日本放送
中村耕治代表取締役社長(右)と福永哲夫学長

闘いのスケジュール 10月

- 3日・九州大学秋季バレーボール男子リーグ戦(1部リーグ戦第1週) (～4 福岡/西日本工業大学)
- ・九州大学秋季バレーボール女子リーグ戦(1部リーグ戦第1週) (～4 熊本/熊本学園大学)
- 4日・第51回全日本学生自転車競技トラック新人戦・西日本大会 (滋賀/旧大津びわこ競輪場)
- 10日・九州大学秋季バレーボール男子リーグ戦(1部リーグ戦第2週) (～12 熊本/熊本学園大学)
- ・九州大学秋季バレーボール女子リーグ戦(1部リーグ戦第2週) (～12 佐賀/市村記念体育館)
- 15日・九州大学秋季バレーボール男子リーグ戦(本大会) (～18 熊本/山鹿市総合体育館)
- 16日・第31回日本ジュニア陸上競技選手権大会 (～18 愛知/瑞穂公園陸上競技場)
- ・第56回全日本新人選手権大会(漕艇) (～18 埼玉/戸田ボートコース)
- 17日・第22回九州大学野球選手権大会 (～29 福岡/福岡ヤフオクドーム他)
- ・ジャパン・カップ(自転車競技) (～18 栃木/宇都宮市内)
- 22日・九州大学秋季バレーボール女子リーグ戦(本大会) (～25 福岡/久留米市みづま総合体育館)
- 24日・第58回九州学生体操競技新人大会 (～25 鹿児島/鹿児島県総合体育センター)
- ・平成27年度全日本学生柔道体重別団体優勝大会(男子17回 女子7回) (～25 兵庫/ベイコム総合体育館)
- ・第23回 全日本学生セパタクロー選手権大会 (～25 埼玉/幸手市民文化体育館)
- 25日・第33回全日本大学女子駅伝対校選手権大会 (宮城/仙台市陸上競技場他)

学内行事 10月

- 1日・開学記念日
- 2日・授業開始
- ・小クラス懇談会(～5日)
- ・学内交通安全指導(～7日)
- 9日・AO(SS)入試第2次選考
- 16日・修士論文中間発表会(～23日)
- 17日・第2回大学説明会
- 17日・蒼天祭(～18日)
- 26日・大学院修士課程入試
- 27日・大学院博士後期課程入試

授業料の納付について

平成27年度後期分授業料は、下記のとおり銀行口座引落を行いますので、よろしく願います。

- 銀行口座引落日：10月27日(火)
10月26日(月)までに引落口座へ預金してください。
- 授業料(半期分)：267,900円
- 問い合わせ先：鹿屋体育大学 財務課出納係
TEL 0994-46-4840

ありがとうございます
ご協力ありがとうございます
賛助会費は、奨学金、国際交流、学内研修等に利用させていただきます。
心から感謝申し上げます。
《一般》
カイコー(株) 様(三万円)

学生宿舍経費の納付について

平成27年度後期分の学生宿舍経費は、下記のとおり銀行口座引落を行いますので、よろしく願います。

- 銀行口座引落日：10月13日(火)
10月9日(金)までに引落口座へ預金してください。
- 学生宿舍経費：後期分
(平成27年10月分～平成28年3月分)
寄宿料 25,800円(4,300円×6ヶ月)
運営費 57,000円(9,500円×6ヶ月)
計 82,800円
- 問い合わせ先：鹿屋体育大学 学生課生活支援係
TEL 0994-46-4888

事務局から

本財団の賛助会員制度は、平成元年4月に発足しました。年会費(寄付金は一口 企業三万円、個人二万円からです。本財団は、公益財団法人として認定されています。本財団に対する年会費寄付金につきましては税法上の優遇措置があり、二万円を超えるご寄付につきましては、その超える額について所得税の寄付金控除の対象となります。※年会費は、振り込みもしくは現金で受け付けております。振り込みの場合は、次の金融機関へお願いいたします。
・鹿児島銀行鹿屋支店 (普) 九三〇六七
・鹿児島興業信用組合 古江支店 (普) 三五八二二
・鹿児島相互信用金庫 西原支店 (普) 〇〇四三八〇
△口座名義△
公益財団法人 鹿屋体育大学体育・スポーツ振興教育財団 理事長 風呂井敬
本財団の活動の趣旨をご理解いただき、関係各位の格別なる御高配をお願い申し上げます。